

図書館だより

平成29年度 第6号

伊丹西高等学校 図書館

平成30年3月2日(金)

当時、全国的に実業家は鉱山熱にうかされていた。その鉱山熱に巻き添えにされ、高橋是清も、特許局長の椅子をなげうって、ペルーへ移住することになった。

サンフランシスコの奴隷生活をふり出しに「新知識」に明るい高橋は、日本の商人がろくに言葉もわからず、風俗習慣のみこめぬまま、文明諸国の都市を廻り、外人たちから軽蔑されているのをいまいましく思っていた。日本の商人は、文明国ではなく、文化が未発達なラテン・アメリカなどの市場を開拓すべきではないか。

(しかし、その後高橋は廃鉱をつかまされる詐欺に遭い、債務のために自宅まで売り払うこととなります。)

城山三郎『野生のひとびと』

最近読んだ本の紹介です。

城島三郎氏の『野生のひとびと』。(図書室前の廃棄本を拾いました)

この小説は、明治の世において活躍した経済界の人々が主人公です。

経済界の大御所、渋沢栄一。昭和恐慌からの脱却などに尽力した、高橋是清。安田財閥の祖、安田善次郎。神戸を本拠地とした鈴木商店、金子直吉。などなどです。

いずれの人物も、幾度も重大な危機や挫折に見舞われますが、そろって苦境から脱出し、より逞しく成長していきます。いずれも勉強してやまない人物であり、学ぶ意欲をいつまでも失わず、どのような苦境に置かれても、その置かれた苦境から吸収できる限りのものを吸収する人たちの話です。

学校の勉強だけに限らず、「学ぶ」ということは大事です。どんな仕事をしていても勉強はずっと続くと思ってください。

スマホ・ケータイをいじっている時間を、少しだけでもいいので読書する時間に変えてみましょう。脳みそのシワが少し増えるかもしれません。

『春休み前特別貸出』について

本日3月2日（金）まで蔵書点検のために貸出を停止していますが、3月5日（月）から再開するとともに、春休み前特別貸出を実施します。貸出数は一人10冊まで。返却期限は始業式の日——4月9日月曜。この機会に一冊でも多くの本にふれて下さい。また、延滞中の本があれば、できるだけ早く返却して下さい。

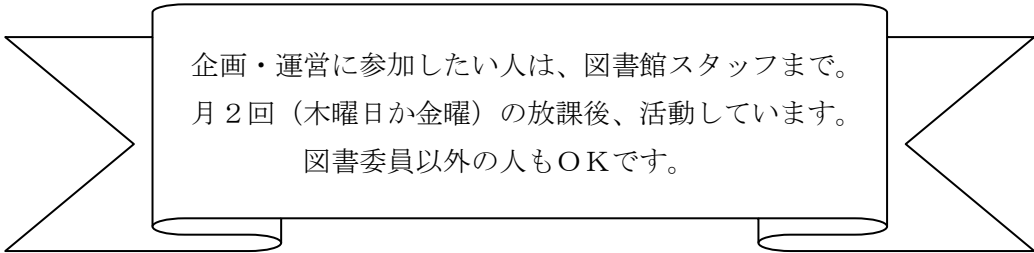
本のリクエストについて

年度末に蔵書点検・書架整理を実施しました。その際に、発行年が古くて内容が今の時代に合わないものや傷みの激しい本を廃棄処分しました。その代わりに、皆さんに読んでほしい本を精選して購入していく予定ですが、これを入れてほしいという希望があればリクエストしてください。リクエスト用紙は図書館カウンター付近に置いてあります。（ただし、こちらで内容を検討した上で購入の可否を決定します。リクエストすれば必ず入るとは限りません）

ことば蔵・ヤングアダルトコーナーについて

伊丹市立図書館『ことば蔵』については以前にも紹介しました。2階にヤングアダルトコーナーが常設されています。居場所となるような、勉強も読書も進路調べもできる中高生による中高生のためのコーナー。伊丹市内4高校の図書委員や有志が企画・運営をしています。（来年度から対象を伊丹市内在住の高校生に拡大する予定）

高校生たちのオススメ本や季節に合わせた本を取りそろえていますので『ことば蔵』に行った時には是非のぞいてみてください。



企画・運営に参加したい人は、図書館スタッフまで。
月2回（木曜日か金曜）の放課後、活動しています。
図書委員以外の人もOKです。